

ボーヴェン選手が 「山岳賞」を獲得

NIPPO、宇都宮市の
国際自転車レースに協賛

NIPPOが協賛する宇都宮市主催の国際自転車ロードレース「2025宇都宮ジャパンカッププロードレース」が19日、市内にある森林公園の周回コースで開かれた。同社が支援するベルギーのプロチーム「アンテルマルシェ・ワンティ」に所属するルカ・ヴァン・ボーヴェン選手が「山岳賞」を獲得。吉川芳和代表取締役会長が表彰プレゼンターとして健闘をたたえた。会場内に設けられた「N

ボーヴェン選手(右)をたたえる
吉川会長 (NIPPO提供)



IPPOブース」では、チームグッズのプレゼントや体験型ゲームイベントを開いた。同社は自転車ロードレースを代表する「ツール・ド・九州」や「ツアー・オブ・ジャパン」なども協賛。国内自転車競技界の発展や地方創生に協力している。

日刊建設通信新聞 2025 年 10 月 24 日 掲載

(日刊建設通信新聞社 掲載許諾済み)

宇都宮ジャパンカップ ロードレースに協賛 NIPPO

NIPPOは、宇都宮市の宇都宮市森林公園周回コースで19日に開かれた「2025宇都宮ジャパンカップロードレース」に協賛した。スポンサーを務めるベルギーのプロチーム「Intermarché —Wanty（アンテルマルシェ・ワンティ）」に所属する、ルカ・ヴァン・ボーヴェン選手が山岳賞を受賞した。同賞は、コース内で最も標高が高い古賀志山の山頂のポイントで、3周回ごとにトップで通過した選手に贈られる。吉川芳和代表取締役会長がプレゼンターを務め、選手の健闘を称えた。



選手とのサイン会

同大会は、国内で唯一、UCI（国際自転車競技連合）が公認するプロシリーズで、アジア最高峰のワンデイロードレースだ。会場内には同社のブースを設け、チームグッズをプレゼントしたほか、体験型ゲームイベントを実施し、子どもから大人まで楽しんだ。レース終了後には選手のサイン会も行った。

同社は、同大会のほか、ツール・ド・九州やツアー・オブ・ジャパンなどにも協賛し、日本の自転車競技界の発展や地方創生に貢献している。